

5. 東海（地域別調査機関：（株）UFJ総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	商店街（代表者）	それ以外	・商店街の閉店跡地に元気のある新しい企業が入っている。淘汰が終わりつつある。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	来客数の動き	・1月、2月を通じて来客数は増加しており、特に週末の来客数が増えている。また、地方議員の後援会などの客も増えている。
		百貨店（売場主任）	お客様の様子	・前半はクリアランス目的の客が多かったが、クリアランス終了後も春物が好調で、売上に結びついている。
		百貨店（企画担当）	それ以外	・冬のクリアランスから引き続き改装前セールを行っているが、冬物、春物とも動きは良い。
		百貨店（販売促進担当）	販売量の動き	・宝飾品、美術品などの高額品は不調であるが、婦人服を中心に衣料、雑貨など好調な部門が目立ってきている。全体では前年並みだが、売上は堅調になってきている。来客数も増加し
		家電量販店（店員）	単価の動き	・客が求めている商品を探り当てれば購入に結びつく。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・新卒需要や新型車の投入効果で、昨年と比べても販売量は増加している。消費者は貯金をしっかり持っている。
		都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・法人、個人の宴会、レストランなどすべての部門で売上は前年を上回っている。
		旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・販売量は前年同期に比較して復調のきざしが見られる。
その他住宅投資の動向を把握できる者〔室内装飾業〕（経営者）	販売量の動き	・新築住宅の内装工事が増加している。		
変わらない	商店街（代表者）	販売量の動き	・客単価が低下しているため販売量も伸びていない。	
	商店街（代表者）	競争相手の様子	・スーパーなど大型店への対抗を考えているが良くならない。	
	一般小売店〔薬局〕（経営者）	来客数の動き	・来客数が多少増加した感はあるが、客単価は上がらず、安い物しか購入しない状況が継続し	
	百貨店（売場主任）	お客様の様子	・冬物、春物ともに動きは見られない。消費者に購買意欲が感じられない。	
	スーパー（店長）	単価の動き	・客単価は前年95%前後で推移している。	
	スーパー（店員）	単価の動き	・セールがない日の客単価がかなり低下している。	
	スーパー（仕入担当）	来客数の動き	・来客数は対前年比で2～3%増加している。しかし単価が低く、売上は前年をなんとか上回っている状況である。	
	コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・販売終了になる高額ハイウェイカードの売上は前年より増加しているが、一般商品の動きは	
	コンビニ（エリア担当）	それ以外	・販売終了になる高額ハイウェイカードが好調で売上の前年比は105%台と急激な改善傾向にあるが、全体的には客の購買意欲は相変わらず横	
	コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・売上前年比は久しぶりに100%を超えているが、高額ハイウェイカードの販売終了前特需の分を差し引くと、相変わらず前年割れである。	
	コンビニ（店長）	単価の動き	・単価の安いものばかりが売れる状況で、相変わらず利益が出ない。	
	衣料品専門店（企画担当）	販売量の動き	・ファッション衣料の前倒し需要が増え、端境期の売上は増加している。しかし従来のピーク時の売上が減っているため全体では変わらな	
	家電量販店（店長）	販売量の動き	・大型商品の販売を巡って競合店との価格競争が激しくなっており、原価に近い状態での販売を強いられることがある。	
乗用車販売店（経営者）	競争相手の様子	・近隣の修理業者がかなりのディスカウントに踏み切っている。		

	乗用車販売店 (従業員)	来客数の動き	・決算月であるが、来客数が明らかに減少している。
	乗用車販売店 (従業員)	お客様の様子	・新型車が発売されて今までにない来客数で賑わい、成約率も対前年比120%を達成しているが、これを継続することは難しい。 ・クレジット払いの客が減少している。クレジットでもボーナス払いをやめる客も多く、客は相変わらず慎重である。
	住関連専門店 (店員)	販売量の動き	・地震対策用品や家の防犯対策用品は堅調に売れているが、全体の売上は昨年とほぼ変わらない。
	その他小売 [総合衣料] (店員)	お客様の様子	・客は相変わらず最低限の必要分しか購入しない。
	旅行代理店 (従業員)	来客数の動き	・本来ならば春休みに向けて来客数が増加しなければいけないが、現状は低迷している。
	タクシー(経営者)	販売量の動き	・厳しい価格競争が続いている。
	通信会社(営業担当)	お客様の様子	・客はIT関連商品でもセキュリティーに関してはお金を使う傾向にある。
	通信会社(営業担当)	販売量の動き	・携帯電話の販売量は堅調に推移しているが、依然として売上の3割は解約後の新規購入によるものとなっている。
	テーマパーク (職員)	お客様の様子	・多くの客はレジャーでも節約型であり、余暇を楽しく過ごしたいが食事などの経費は抑えたい様子である。
	ゴルフ場(企画担当)	来客数の動き	・どのゴルフ場も前年と比較して来客数は増えている。
	美容室(経営者)	お客様の様子	・相変わらず客の回転が悪い。
	設計事務所 (営業担当)	競争相手の様子	・受注環境がさらに厳しくなっている。
	住宅販売会社 (従業員)	それ以外	・入居者の自己破産が相変わらず続いている。また下請業者の仕事量が低下しているため、資金繰りが悪化している。
	住宅販売会社 (従業員)	来客数の動き	・販売促進キャンペーンへの来場者が増えている。
やや悪くなっている	商店街(代表者)	来客数の動き	・客単価が依然として低く、来客数も減少している。
	一般小売店 [生花](経営者)	来客数の動き	・来客数が2割程度減少している。商品が動かない。
	一般小売店 [酒](経営者)	販売量の動き	・新商品の低価格化は一段落してきたが、客は購入量を抑えており、その結果売上は対前年比8%減である。
	百貨店(企画担当)	お客様の様子	・春物商品を積極的に提案しているが、客は商品に関心を示しても購入にまではなかなか至らない。先買いせず必要になってから購入するパターンが増えている。
	百貨店(経理担当)	販売量の動き	・販売量も減少しているが、来客数も厳しい状況である。
	百貨店(外商担当)	お客様の様子	・貯蓄の多い高齢客が多いが、その層でも将来に備えて買い控えている状況である。
	百貨店(売場担当)	それ以外	・単価も低下しているため、全体の売上は対前年比で98%と減少している。客の購買意欲も低い。
	スーパー(店長)	お客様の様子	・商品に対する客の反応は鈍く、バレンタインデーも販売予定量、額に届いていない。
	コンビニ(経営者)	販売量の動き	・来客数、販売量とも増加しているが客単価は低下しており、売上は横ばいである。
	コンビニ(エリア担当)	来客数の動き	・今までは来客数の確保はできていたが、週末に雨の日が多かったこともあり、前年を割り込んでいる。
	衣料品専門店 (経営者)	来客数の動き	・来客数の減少に加えて、客単価も低下している。
	衣料品専門店 (販売企画担当)	販売量の動き	・販売量はなかなか伸びず、客の動きもいまひとつ良くない。
	家電量販店 (経営者)	お客様の様子	・客の買い物の仕方はますます慎重になってきている。

	家電量販店 (店員)	販売量の動き	・販売量が減少している。
	自動車備品販売店(経営)	販売量の動き	・来客数の落ち込みが販売量に影響を与えている。
	乗用車販売店 (従業員)	それ以外	・単価、販売量ともに落ち込んでいる。
	乗用車販売店 (従業員)	販売量の動き	・決算期を目前に控えても法人需要が見られない。
	住関連専門店 (営業担当)	単価の動き	・住宅、ビル、公共工事とも物件の縮小により価格競争が激化している。
	その他専門店 [雑貨](店員)	お客様の様子	・1人当たりの買上点数が昨年に比べて減少している。必要なものしか動かなくなっている。
	高級レストラン(経営者)	単価の動き	・いちばん安い価格帯の料理を注文する客がほとんどである。
	都市型ホテル (スタッフ)	販売量の動き	・宿泊、宴会、会議などすべての利用が減少している。
	旅行代理店 (経営者)	販売量の動き	・イラク情勢の緊迫化で旅行が敬遠されている。
	旅行代理店 (経営者)	競争相手の様子	・団体客の減少が競争相手の価格低下傾向に拍車をかけており、30~40年前の価格になっている。
	旅行代理店 (従業員)	販売量の動き	・安い旅行だけが売れている。
	旅行代理店 (従業員)	それ以外	・旅行する団体数が減少しており、仕入先のバス会社ではバスがまったく稼働していない。
	通信会社(企画担当)	販売量の動き	・新規契約件数はここ数か月で最悪である。解約件数も増えてきている。
	ゴルフ場(経営者)	来客数の動き	・今年に入ってから来場者の予約が落ちている。
	パチンコ店 (店長)	来客数の動き	・1日当たりの来客数は先月と比べてそれほど変化は無いが、夜の来客数が減少してきている。
	理美容室(経営者)	来客数の動き	・客が髪を切る回数が減少している。
	美容室(経営者)	来客数の動き	・来客数が減少している。来店を先延ばしにしている客が多い。
	美容室(経営者)	単価の動き	・自分でできるヘアカラーが普及し、毛染めを自分でする客が増えていることもあり、単価の低下に結びついている。
	その他サービス [パチンコ 機器製造販売] (エリア)	来客数の動き	・年末は好調であったが、年明けからその反動がきている。
	住宅販売会社 (業務担当)	単価の動き	・住宅業界にも中国からの安い商品が輸入されるようになり、単価が低下している。
悪く なっている	商店街(代表者)	お客様の様子	・高齢者が欲しがら商品が少ないため、高齢者の客が多い当店では商品を勧めても購入に結び
	商店街(代表者)	競争相手の様子	・先月末より同業者の倒産が多発している。廃業と合わせると異常な状況である。
	商店街(代表者)	販売量の動き	・1月後半以降販売量が減少している。2月に入ってから来客数も減少している。
	コンビニ(店長)	販売量の動き	・消費者の目がより厳しくなっている。
	高級レストラン(スタッフ)	来客数の動き	・イベントなど販促に対する客の反応は一段と鈍くなっている。特に法人需要が多い平日の来客数は落ち込みが続いている。
	一般レストラン(経営者)	お客様の様子	・先行き不安で個人客の財布のひもは固い。
	スナック(経営者)	単価の動き	・歓送迎会の予約が多少入っているが、異動より退職者の送別会が目立つ。単価も全体的に低
	バー(経営者)	来客数の動き	・来客数と共に客単価も約3割ほど減少している。今まで複数でみえていた客が個人で来られるようになった為、減少したと考えられる。
	旅行代理店 (経営者)	販売量の動き	・安いだけではだめで内容も求められるようになっており、販売量が減少している。また統一地方選挙の影響もあり動きが非常に悪い。
	タクシー運転	お客様の様子	・深夜の客が激減している。

		観光名所（案内係）	来客数の動き	・ 飲食をする客が減少している。
		美容室（経営者）	それ以外	・ 月初は良いが、月の半ばから来客数が減少している。
		設計事務所（職員）	お客様の様子	・ アパートなどでは従来の家賃では入居者がなく、空き部屋が増えている。
企業動向関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	輸送用機械器具製造業（工務担当）	受注量や販売量の動き	・ 市場全体では5か月連続で対前年同月比の100%以上を続けている。
	変わらない	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・ 販売量は横ばいである。取引先からは非常に短納期の注文が増加しており、必要なときにその都度発注する状態になっている。
		電気機械器具製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・ 中国縫製企業の設備投資は継続的にみられる。しかし国内企業の設備投資意欲はきわめて
		輸送用機械器具製造業（統建設業（経営者））	受注価格や販売価格の動き 受注量や販売量の動き	・ 受注量は変わらないが、値引き要求がますます厳しくなってきた。 ・ 個人の住宅は厳しいが、法人からの受注は安定している。
		建設業（企画担当）	受注量や販売量の動き	・ 中部国際空港、愛知万博、都市再生特別措置法に伴う都市再生、PFI関連の案件が出始めてきているが、不確定要素が多い。一般案件は工事規模が依然として小さく、受注量も少な
		広告代理店（制作担当）	取引先の様子	・ 小規模案件の受注は3か月前と比べて少し増えているが、定期的な案件が減少するなど全体の受注量はほぼ同じである。
		経営コンサルタント	取引先の様子	・ 地代を以前の3分の1程度に引き下げられる動きが見られる。
		税理士	取引先の様子	・ 業種に関係なく顧客先などの事業主も元気が
	やや悪くなっている	食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・ 製品の動きが鈍くなってきており、販売量が減少している。
		パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・ 受注量、販売量とも10%程度悪化している。
		化学工業（人事担当）	受注量や販売量の動き	・ 受注量だけでなく単価も低下している。
		鉄鋼業（経営者）	取引先の様子	・ 鋼材の値上げが行われており、取引先は製品単価の低下と原材料の値上げの板ばさみにあっ
		金属製品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・ 引き合い件数が減少している。
		一般機械器具製造業（経理担当）	取引先の様子	・ 資金繰りに困った取引先や納入業者の倒産が相次いでいる。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・ 輸出は相変わらず不振であり、国内販売も年度末需要が例年に比べて伸びていない。
		電気機械器具製造業（従業員）	取引先の様子	・ 受注量の低迷は一時的でなく、国内需要の縮小が原因であることがはっきりしてきている。
		輸送用機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・ 年度内受注は増加が見込めない。
		輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・ 例年2月は比較的荷動きが低調であるが、例年以上に低調である。
		悪くなっている	非鉄金属製品製造業〔鋳物〕（経営者）	受注価格や販売価格の動き
一般機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き		・ 大きな仕事が入ってこない。	
建設業（経営者）	取引先の様子		・ 取引先の受注が激減している。	
公認会計士	取引先の様子		・ 顧問先の財務内容が悪化している。都市銀行による中小企業への支援体制ができていないため、限界がきている企業がある。	
雇用関連	良くなっている	-	-	-

やや良くなっている	職業安定所 (職員)	求人数の動き	・管内では有効求人数が4.3%増加し、有効求職者は9.4%減少している。新規求人は前年前月と比べて卸小売業が22.5%、運輸通信業が8%減少しているものの、輸送用機械、非製造業は69.8%、建設業は10.5%増加している。全体では8.2%の大幅な増加である。
変わらない	人材派遣会社 (社員)	求人数の動き	・派遣受注は前年並みになってきているが、派遣先企業のなかには業務縮小や社員で仕事を処理するといった傾向もみられる。
	アウトソーシング企業(エリア担当)	求人数の動き	・求人数の伸びは依然として高いが、能力面で条件が合わず採用に到っていないことが原因である。
	職業安定所 (職員)	求人数の動き	・一般機械器具製造業、電気機械器具製造業等の求人が増加しているが、一方では倒産件数も増加している。
	職業安定所 (職員)	求職者数の動き	・前年同月比で求人数も増加しているが、求職者も増加している。
やや悪くなっている	職業安定所 (管理部門担当)	求職者数の動き	・新規求人数はやや増加しているが、求職者数も増加している。
	人材派遣会社 (社員)	周辺企業の様子	・派遣先から派遣料金の大幅値下げの依頼がある。
	新聞社[求人広告](担当者)	求人数の動き	・求人広告の申込数は、好調な自動車関連企業の影響が一段落しており、対前年比で5ポイント弱低下している。
	民間職業紹介機関(経営者)	採用者数の動き	・自動車関連メーカーは採用意欲がおう盛であるが、一部で充足感も出てきている。求人は多いが求職者が不足している電気電子系エンジニアのほうも動いている。
悪くなっている	民間職業紹介機関(職員)	求人数の動き	・求人が増加する時期であるが、伸び悩んでいる。
	職業安定所 (職員)	周辺企業の様子	・大手企業による不良債権処理が加速しており、関連会社や子会社が事業を縮小したり倒産するなど雇用にも影響が出始めている。